

- 誹謗中傷にあたる内容や、個の特定に繋がる内容は割愛させていただきます。
- 9人の方から、9件のご意見をいただきました。

犬北目安箱22シリーズ2 令和4年度 第2回(2月)目安箱 回答

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
1・2	2/1	挨拶	地域委員で挨拶をする機会がありますが、完全に無視する子、うるせえ！と暴言を吐く子さまざまです。まだまだ子どもたちに学校、家庭ともはたらきかけが必要だと感じています。
	2/1	挨拶	挨拶がなかなか出来ないお子さんが多いように感じます。転校前の小学校では挨拶を徹底していたので、子どもたちはみんな元気に挨拶してくれました。
	回答		元気な挨拶ができる子であってほしいと願っています。感染症拡大前は、今より元気に挨拶ができていたようですので、何らかの影響が出ていると思われます。マスクを手放せるにしたがって好転することを願っています。 毎朝の生活委員会の挨拶運動には、各クラスが大きな挨拶で応えてくれます。こんな様子を地域の皆様・保護者の皆様にも見ていただけるとご安心に繋がると思っています。 学校では、子どもたちからの反応があろうがなかろうが、私たちから積極的に声を掛けいくことを行動目標としています。地域・保護者の皆様からも、温かい声掛けをお願いしたいと思います。
3	2/1	学級経営	※個の特定に繋がる部分を修正しています。 今年になって、子どもの言葉遣いが悪くなったと夫婦で感じています。クラスには乱暴な言葉を発する子がいるようです。手をかけなければいけない子がいることが大変なようです。その子への指導が強くなっても、周囲の児童への影響が最小限に抑えられるような丁寧な指導を求めます。(言葉遣いなど)
	回答		全ての児童の学びを保障する観点から、等しく充実感を味わえるようにしたいと考えています。学級の状況に応じて支援員の配置を入れ替えながら学級経営の支援を行っています。 課題を抱える児童への支援方法に関するご意見は、私たちの支援方法を見つめ直す機会と捉えて、全教職員で共有しました。「子供たちは、私たちが願っているようにはならない。私たちがしているようになる」こんなことを言う人がいました。 課題を抱える児童への温かな姿勢や、一人一人に丁寧に向き合う姿勢を子供たちは肌で感じて、優しさに満ち溢れた子に育ってくれると信じて努力して参ります。
4	2/1	図書館	市立図書館より学校の図書館の方が本人の興味を引く本があるようです。
	回答		個人の感想には違いがあると思いますが、子どもたちにとって魅力ある学校図書館作りをこれからも続けます。 市図書館(文化スポーツ課)からは、学校司書(学校教育課から各校に配置されている司書)と協働するために連携司書が派遣されています。この協働作業が功を奏している可能性があります。また、連携司書が多くの児童に触れることで得た情報を、市立図書館の施策に生かしていけるのではないかと思います。成果の分析には、もう少し時間が必要です。担当の励みになるご意見ありがとうございました。

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
5	2/1	端末	情報端末を自宅に持って帰ったとき、スクラッチのHPでゲームばかりしてしまうので、なんとかできないでしょうか。
	回答		スクラッチは物理的にブロックできないものです。プログラミング教育の一環として活用しています。しかし、ゲームで遊ぶだけというのは目的に応じた使い方ではありません。 情報端末の正しい使い方については、学校と家庭が協力して、継続的に指導を続ける必要があると思います。ネット環境への依存は、大きな社会問題です。 まずは、今回の使い方が、「学習用情報端末利用についての同意書」内、＜学習以外のことには使用しません＞に反しているの、直ちにやめさせてください。学校でもそのように指導しています。そのうえで、正しい使い方について考えさせましょう。改善されず、ご家庭内で困惑する状況が続くようでしたら担任にご相談ください。場合によっては情報端末の持ち帰りを中止するという選択もあります。 インターネット環境はますます彼らの生活から切り離せないものになっていくことは間違いありません。取り除くよりも、正しい使い方を考えさせられる機会となるとよいのではないのでしょうか。大きな社会問題を一緒に考えていきましょう。
6	2/1	情報公開	遠足でのバスの事故の件、保護者への説明が全くなく、ホームページに載せることもなく、いい加減だなと感じました。
	回答		1年生の秋の社会見学で、止まっているバスのフェンダーミラーにトラックのフェンダーミラーが接触しました。走行には全く問題はなかったのですが、バス会社のルール上、バスの入れ替えが必要となり、1年3組はバスを乗り換えて、50分ほど遅れて高学年と一緒に下校しました。 バス会社の都合で時間が遅れることのみをメール配信したので、今回のようなご心配の声に繋がりました。ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。 今回の事故は軽微で、学校の近くでしたので影響を最小限に抑えることができましたが、全学年のバス(18台)を同一会社で契約できないことが対応の遅れに繋がったと考えています。令和5年度の秋の遠足は、後述のように分散型として、同一会社と仮契約を結びました。 ※9/28(2・3・5年) 10/26(1・4年) 万が一の場合でも、できるだけ児童に影響が出ない方法を考えていきます。
7	2/1	連絡	相談など連絡が取りづらい。ちょっとした事だと気が引けるので、先生の手が空く時間帯が分かるとありがたい。電話以外の方法もあるとよい。
	回答		下校指導後でしたら教員は職員室に居ることが多いと思われます。ご遠慮なくご相談ください。5限後15:00以降、6限後16:00以降が繋がります。ただし、17:30以降は、緊急時以外の電話の受発信を控えています。 電話連絡に加えて、留守番電話・児童の連絡帳・保護者連絡アプリ(tetoru)に、電話連絡の希望を入れていただく方法があります。 5年生以下のtetoru登録率は99.3%です。連絡の利便性が格段に上がったと高評をいただいています。 新入生については、入学式以降に登録のご案内をいたします。

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
8	2/1	連携	担任の先生が子どものことを気に掛けてくれるばかりではなく、親の話をよく聞いてくださるのでとてもありがたいです。家庭と学校で連携して子どもの成長を見守ることが実現できているような感じます。コミュニケーションを取ろうとしてくださっていることを感じます。
	回答		お子様の成長の支えとなれて大変うれしいです。常に家庭とのコミュニケーションを心掛け、願いや方針を共有しながら進んでいきたいと考えています。全てのご家庭と、このような関係構築を目指してまいります。
9	2/1	端末	冬季休業に、学校からの連絡忘れがあった。持ち帰っている情報端末で学校に質問が出せる状況を工夫してほしい。高学年だけとか、時間指定で受け付けるなどでも構わないので。一方通行では、あまり端末の学習にはならないと思う。
	回答		<p>冬季休業中の連絡ミスについては内容が定かではありませんが、ご迷惑をおかけいたしました。タイムリーに家庭から質問ができる方法を構築してほしいというご意見だと捉えました。</p> <p>持ち帰っている情報端末から、クラスルームというツールによって、担任とのやり取りをすることは可能です。児童が、校内で日頃から使用している方法です。</p> <p>しかし、授業での使用以外に、担任が毎日チェックすることにはなっていません。また、現段階では、この運用方法を広げる予定はありません。長期休業中でも、学校に電話をいただければ、日直教職員から担任に伝えることができます。この方法が確実かつ、一番早いと思います。ご理解ください。</p> <p>情報端末の双方向の利用についてです。授業で情報端末を積極的に活用することを目標にしていますので、児童には、双方向の活用を経験する機会を少しずつ確保してきています。将来、情報端末を毎日持ち帰る時が来ると思われれます。それに向けて、様々な可能性を否定せずに準備していかなければならないと思っています。貴重なご意見ありがとうございました。</p>